



1. 活動日時：2014年2月22日（土） 10：00～15：00

2. 参加者：9名（SGC 現役GS：4名 社友GS：5名）

3. 活動内容

- ・2月8日（土）のSGC定例活動が、雨の為 チーム神於山の活動日の22日に延期になったことから、神於山シャープの森GSとチーム神於山の合同活動日になりました。
- ・当日は、2006年4月15日の神於山シャープの森開設時に植樹に来られて以来というコーポレート統括本部国内拠点管理部の森さんが初参加。所用で、午前中で帰られましたが、苗木の成長ぶりに驚かれています。
- ・又、午後は、「シャープグリーンクラブ明日香の森」の活動を終えた田平さんが合流。掛け持ち活動に感謝です。
- ・予定した活動は、3月2日（日）開催される岸和田市のイベントへの協力として、60個の竹燈籠の作成と、倉庫の清掃と備品の整理で、予定通り時間内に終了することが出来ました。9名のGSの皆さん、お疲れ様でした。
- ・一つ、大変残念なことに、2007年に植え、ここ数年たわわに実を付けてくれているヤマモモ3本の内一本が根元から折れていました。先日の雪の重みに耐えられなかったようです。

4. 次回の活動

- ・次回（3月8日）は、タケノコシーズンを控えて、竹林の整備と看板の文字塗装に取り組む予定です。
- ・作業要領は別途ご案内しますので、奮ってご参加ください。

■竹燈籠作り 午前中に予定の60個を完成。 S・H・A・R・Pの5文字を入れる為、背の高い燈籠も5個作りました。



そうそう、その調子。岡田さん頑張ってる！



こう切ると、二本とれるんですね。なるほど。



水平に切るのは、とても根気の要る仕事で...

- ・作成した竹燈籠は、3月2日（日）午後5時半～午後8時まで岸和田城の本丸で開催される「岸和田城・あかりイベント『燈城』（主催：岸和田市、岸和田市観光振興協会）」で点灯します。
- ・今回参加したメンバーは、イベント当日にもボランティアで燈籠の設置から撤収までのお手伝いをしますから力が入り、午前中で所定の量を作り上げました。



日本の鋸は、引いて切る！納得！



作った燈籠は綺麗に整列。岡森さんは几帳面。



高さが色々あるとレイアウトも色々楽しめます。



午前中に 60 個作り上げての一枚。 皆さん良い顔しています。 お疲れ様でした！



左から 森さん、岡田さん、香遠さん、山本さんが手に持っている太い 5 本に、S・H・A・R・Pの5文字が入ります。

■倉庫整理と新しい釜置き場作り。 春秋年 2 回イベントをしていたところに揃えたものも多く、懐かしい気持ちになりました。



驚くほどの量ですが、捨てるものは殆ど有りませんでした。 耐久品の在庫をチェックして、きれいに整理して再び収納しました。

工事中の新しい釜置き場を背景に一枚。 「破碎帯発見!？」の報に、一時野次馬が大騒ぎしました。



黄色の破線が「破碎帯発見や!」と沸いた部分。 神於山に原子力発電の話は有りませんが・・・。

・ 午後は、所用で森さんと岡森さんが帰られました。明日の活動を終えて駆けつけてくれた、田平さんが合流。7名で倉庫整理と新しい釜場作りに取り組みました。

・ 新しい釜場は、今の釜場が、珍しい薄いピンクの花を咲かせるヤマザクラの枝の真下に有ることから、以前から移設を考えていたものです。

・ 今回は、ヤマザクラの保全と共に、防火を第一に考え、林道側の斜面を少し掘りこんで作る事にしました。



■雪折れしたヤマモモの撤収。 地面すれすれのところで完全に折れていました。残念ですがこれも自然の成せる業です。



地面すれすれのところで真横に倒れていました。

- ・悔しいので、今年残った 2 本ヤマモモが付けた実で実生の苗木を育てることにします。
- ・又、ヤマモモは、挿し木は難しいと言われていますが、ダメ元でトライしてみます。

上が幹の部分。完全に二つに折れています。



折れたヤマモモは、基地に運んで薪にする為に解体しました。燃やして自然に還します

以上